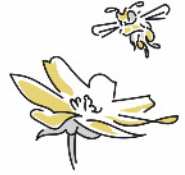




新見公立大学 地域共生推進センター



スチューデントアシスタント

SA活動紹介

＼ 学生がにいみを応援！一緒に成長！ ／



SAで行っている主な活動を紹介します！

SA活動の目的、今までしてきたことや今後の活動について紹介することで、多くの方々にSA活動を認知してもらう機会にし、私たち自身も活動を振り返るきっかけにしたいと思っています。

そして、今後のSA活動の更なる発展につなげていきたいです。

このSA活動紹介は随時更新し、最新のSA情報をお届けいたします。



下熊谷プロジェクト



どんなプロジェクト？

下熊谷地区では、地域運営組織「下熊谷はぐくむ会」と連携しながら、大学と地域との交流や地域の活性化を目的とした活動を行ってきました。

活動内容は？

計4回の福祉サロンの企画・運営と花桃公園祭りへの参加をしました。季節や地域の方々の要望に沿ったレクリエーションを学生が企画し、サロンが地域の方向士の交流の場となりました。花桃公園祭りでは、学生が運営・販売の補助を行うことで、地域の方や地域外のお客さんと学生との交流を深めました。



コメント

サロンは回数を重ねるごとに参加して下さる地域の方の数が増えて、サロンが少しずつ地域で周知されていくことが嬉しく、とてもやりがいのある活動でした。
(地域福祉学科二年 村田夏海)

草間プロジェクト

どんなプロジェクト？

草間地域の活性化に向け、地域の方々と連携して活動をしています！草間地域の魅力を沢山の人が知ってもらい、訪れてくれる人を増やすために活動しています。



活動内容は？

草間地域を観光地として盛り上げるために、地域独自の魅力を活かしたイベント出店企画やツアー企画の検討を行っています。これまでに2度草間地域に赴いて学んだ魅力を活かし、草間地域で採れるそば粉や果実を使ったスイーツの開発や、草間の生活体験ができるツアーの企画をしています！



コメント

草間地域の方がとても大切にされている草間の歴史や文化を、もっと多くの人に知ってもらいたいと思って日々活動しています。自分たちの意見が実現していく達成感や、自分たちの言動、行動次第で草間地域の姿がどんどん変わっていくことはワクワクします！
(看護学科二年 小野塚みずか)

地域交流部門 (まちづくりセミナー)

地域交流部門 (まちづくりセミナー)



これまでと

これから



唐松プロジェクト

どんなプロジェクト？

この活動は唐松地域で毎年開催されているチューリップまつりを中心としたプロジェクトです。学生が唐松地域の若い人材となって継続的に活動し、イベントを通して唐松地域に貢献することが大きな目的です。



コメント

自分たちで1から企画や運営をすることの大変さや難しさを学びました。たくさんのお子もたちに楽しんでもらえたことはとても嬉しく、達成感ややりがいを感じました。この2年間で学んだことを生かし、これからも楽しく地域貢献活動をしていきたいと考えています。

(健康保育学科二年 山本真衣)

活動内容は？

唐松地域で毎年開催されているチューリップまつりに参加させていただいています。チューリップまつりでは子ども向けブースを出店したり、祭りの運営補助を行ったりして、唐松地域の方との交流を深めました。その他にも、チューリップまつりに向けてチューリップ畑の土壌づくりやマルチ掛け、球根植えに関わらせていただきました。



コメント

今後も駅周辺を盛り上げるために自分たちで企画・運営をするなど貴重な経験をしていきたいです。1から考えていくことは難しいですが、自分の考えや提案が形になるのを実感でき、やりがいをととても感じます。

(地域福祉学科二年 児島桜子)

活動内容は？

1月には駅前周辺歩道で新見まちづくりカンパニーさんと協働し、「にいみマスキングプレイス」を開催しました。今年度は、8月に夏祭り、10月、12月にコミュニティマルシェを開催予定です。また学生目線で駅周辺の魅力を再発見し、歩いて楽しんでもらえる“ウォークブルなまち”の発信をするために、マップを作成する予定です。



新見駅周辺プロジェクト

どんなプロジェクト？

新見市の持続可能なまちの構築を目指し、新見駅周辺を核としたイベントの開催や調査等の実施を通じてにぎわいの創出や地域活性化に寄与することを目的として活動しています。今年度はにいまちマルシェ学生実行委員会を結成し活動を展開します。



NiU新見駅西サテライトプロジェクト

どんなプロジェクト？

NiU新見駅西サテライトプロジェクトは2021年9月からスタートしました。2022年4月に駅西サテライトが完成してからは、学生や地域の方を対象としたイベントを企画して、**多くの方にサテライトの存在を知ってもらうこと、多世代交流できる場を作ることを**目的に活動に取り組んでいます！**将来は駅西サテライトを中心とした駅周辺の活性化を目指したいと考えています。**



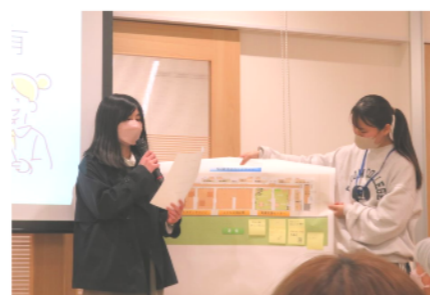
これまでの活動

建設中の駅西サテライトを見学し、その後のワークショップでは学び、食、趣味の3つのテーマに分かれて**地域の方と一緒に活用方法を話し合いました！**最終的には、学生が主体となって内装や設備を考えた地域の方も学生も利用しやすい部屋が完成し、今年からは、ついに本格的な**イベント開催をスタート**させることができました！



コメント

これからの目標を達成するためには、学生の力はもちろん地域の方々のお力もこれまで以上に必要になってきます。第2部門みんなでアイデアを出し合い、ときには地域の方々と協働しながら、駅西サテライトをよりよくする方法を模索していきたいです！
これからもご協力お願いいたします！
(地域福祉学科二年 中塚光咲)



これからの活動

私たちは、駅西サテライトを「**いろんな人が気軽に集うことができる交流の場**」「**新見のまちを明るくしていく拠点**」にしていきたいと思っています。駅西サテライトをもっと多くの方に知ってもらい、使ってもらうきっかけを作るために、今後は**8月に開催する夏祭り**のように、季節に合わせたイベントや勉強会などを定期的で開催し、**多くの方にサテライトの魅力を発信したい**と考えています。



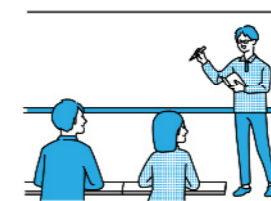
学生版鳴滝塾

どんなプロジェクト？

学生版鳴滝塾は、新見公立大学が行っている鳴滝塾をもとに、**学生が主催し「学生の目線から知りたいことを知ろう！」**という目的で発足しました。学生に講師になってもらったり、学外の方に来ていただき、意見交換などを通して**自分の興味があることを学べる場**にしたいと思っています。

活動内容

昨年7月30日に新見公立大学講堂で**学生版鳴滝塾～私たちが地域のためにできること～**を開催しました。**新見公立大学の学生がステージに立ち、それぞれの団体で行っている活動を発表**しました。誰でも質問したり、思っていることを自由に発言できる場とするように心掛けました。本学学生だけでなく、**地域の方々にもたくさんご来場**いただき、有意義な会となりました。



コメント

私たちが考える学生版鳴滝塾は講演会のように話を聞いて勉強するという普通の授業形式ではなく、自由に考え、講師の方とも話し合える場にしたいと思っています。学生も地域の方も関係なく誰もが主体的に参加し、学ぶことの出来る会を開催していけたらいいと思います！
(看護学科三年 吉田理紗)

スキルアップ研修

どんなプロジェクト？

スキルアップ研修では、**SA学生が「学びたい！身につけたい！」**という内容をテーマに、講師をお招きして勉強会を行っています。SA学生の知識や能力を磨き強化することによって、**地域活動の質の向上を図ることを**目的に企画、開催をしています。

活動内容は？

昨年度は**計3回の研修会**を開催しました。1回目は**“文章表現力”研修**です。会議の中で意見を簡潔にまとめる技術を養うために、紙面の長文や口頭会話を要約するトレーニングを行いました。2、3回目は**“ファシリテーション能力”研修**です。**ファシリテーターに求められる基本的技術を学ぶ企画**です。ファシリテーターの役割について学び、実際に合意形成ロールプレイでファシリテーターを実践して有意義な時間を過ごしました。



コメント

研修を通して、将来に活かすことのできる様々な力を養うことができます！SAの要望をもとに研修を行ってきましたが、研修から新しいことを学び、自信に繋げてくれている姿を見るとやりがいを感じる事ができました。また開催できたらと考えています！
(看護学科三年 福江梨乃)
(看護学科二年 松田菜南)





どんなプロジェクト？

フリーペーパー「なるたき」は、新見公立大学や新見市の「いいな!」「すごいな!」「伝えたいな!」を学生目線で発信し、大学と地域をつなぐ役割を担っています。学生が主体となって、企画・取材・編集を行い、地域や大学の活動を紹介しています!また、取材を通して自分たちが考えたことや思ったことなども記載しています。



制作風景をパシャリ♪



名寄市ってどんなところ？

…北海道の北に位置し、もち米が日本一の作付面積を誇る。じゃがいも、もち米、アスパラガスなどが有名。国内二番目の大きさとなる望遠鏡を有する「なよろ天文台きたすばる」や「なよろひまわり畑」、雪質日本一のスキー場「ピヤシリスキー場」など観光資源も豊富。

名寄市立大学の特徴は？

…「ケアの未来をひらき、小さくてもきらりと光る大学を目指す」を理念に、管理栄養士、看護師・保健師、社会福祉士・精神保健福祉士、特別支援学校教諭・栄養教諭・保育士・幼稚園教諭の専門職の養成を担っている。(所在地:北海道名寄市西4条北8丁目1)



どんなプロジェクト？

「なになに交流会」通称N会とは、学術交流協定を結んでいる北海道の名寄市立大学との交流会のことです。名寄と新見の頭文字の「な」と「に」、お互いの大学について「なになに?!」と詳しく知りたいという思いからこの名前をつけました。リモートで顔を合わせお互いの大学の特徴や地域それぞれの特色などを意見交換しています。一見共通点のないように思える2校ですが、両校とも人口3万人を切る市にある保健福祉系の公立大学で、お互いに分かり合えることも多いと思います。

これまでの活動

2019年に新見出身の学生3名が記念すべき第1号を発行しました。その後SAが活動を引き継ぎ、現在第6号まで発行しています。コロナ禍のため、大学内の紹介が中心になった号もありましたが、最新号の第6号(2023年4月発行)では、新見市内のカフェや3年ぶりの開催となった土下座祭りの紹介をするなど、新見市内で活躍されている方や団体の活動を集めています。また、SAをはじめ、学生が行っている地域活動についても紹介しています。

これからの活動

現在は第7号の発行に向けて、活動を進めています。第7号では、『サイクリングで新見の魅力発見!』をテーマに新見市内の様々な場所を特集します!「なるたき」製作を通して、地域の方々と交流し、大学生には新見市のことを、地域の方々には大学のことを伝えていきたいです。そして、新見公立大学と新見市が繋がるきっかけになればと思います!

コメント

フリーペーパーなるたきは、学生目線で新見市の魅力を伝えるものになっています。自分たちの知りたいことを形に出来るので、製作はとても楽しいです。現在は第6号まで発行しており、先輩方が繋いできて地域の方にも愛されるようになった「なるたき」を、私たちもより良いものにして続けていきたいと思っています! (地域福祉学科二年 浅海菜衣)



活動内容

昨年度のなになに交流会では、学校ごとにそれぞれの特色について紹介しました。内容としては、各学科での授業の内容や時間割、試験などについて紹介しました。各学校で実験を行っていたり地域に出たりなど珍しい授業があり、それぞれの学校の特性を知ることができました! また、各市についての特色やその地ならではの名産品の紹介なども行いました。今年からはSAだけでなく希望する全学生が参加出来るように企画しています。興味のある人は是非参加して下さい!



コメント

大学で学んでいる内容や市の人口など似ているところが多いけれど、違うところもたくさんあって新しい学びが得られます!お互いの大学について知り、意見交換を行って、大学と市のさらなる発展につながるような交流会にしていきたいと思っています!一緒に楽しく他大の人たちと交流しましょう! (地域福祉学科二年 笹倉彩希)



つながろう、つなげよう

地域共生推進センターとは？

地域共生推進センターは、新見市の「大学を活かしたまちづくり」の推進、「新見版地域共生社会」の構築を目指し、2019年に設置されました。学生のボランティア活動の支援や土下座祭りをはじめとする地域行事の振興、市民の方へ向けた公開講座などを行っています。2022年には、新見公立大学(NiU)新見駅西サテライトがオープンし、より地域に開かれた大学を目指し、活動を展開しています。

”SA”によるまちづくり

地域共生推進センターでは、全学科から選抜された学生が“SA”(スチューデント・アシスタント)としてセンターに所属し、「①地域交流部門(まちづくりゼミナール)」、「②駅西サテライト部門」、「③情報発信・広域連携部門」の3つの部門に分かれて、地域貢献活動や広報活動に取り組んでいます。



①地域交流部門



②駅西サテライト部門

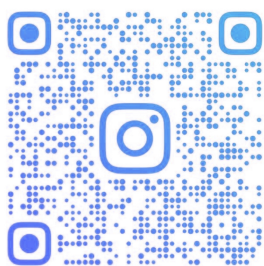


③情報発信・
広域連携部門

担当教員より

当センターでは、2名の教員に加え、新見市の地域に精通した専門職員(コーディネーター)がSAによるまちづくり活動を支援しています。SAの活動は教育の一環として、「地域の課題を解決する能力」、「学生どうしや地域の方とのコミュニケーション能力」、「学生のリーダーとしての能力」の習得を目指し、まちづくりに関する独自の研修やゼミナールを開講しています。

地域に密着した数多くのプロジェクトは、全国公立大学学生大会(LINKtopos)においても高い評価を得ており、学生の地域貢献活動は本学の大きな特徴となっています。



NARUTAKI_NIIMI

Instagramで
SAの活動をチェック!

新見公立大学地域共生推進センター
(SA担当教員：長宗武司)

Mail: chiikikyousei@niimi-u.ac.jp

Instagram

フリーペーパー「なるたき」@narutaki_niimi